



# 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月9日

上場会社名 長野計器株式会社  
 コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 佐藤 正継  
 (氏名) 角龍 徳夫

TEL 03-3776-5333

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	13,161	11.6	818	59.4	869	45.4	686	205.5
2018年3月期第1四半期	11,791	12.9	513	85.1	598	154.7	224	130.0

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 460百万円 (△21.4%) 2018年3月期第1四半期 586百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	35.43	—
2018年3月期第1四半期	11.60	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	47,612	23,699	48.5
2018年3月期	47,414	23,565	48.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 23,082百万円 2018年3月期 22,924百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	16.00	26.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,800	10.6	1,560	10.9	1,560	4.3	1,010	19.0	51.97
通期	53,380	5.8	3,220	△5.3	3,200	△11.1	2,120	△24.8	109.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 注記事項

- 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	19,432,984 株	2018年3月期	19,432,984 株
2019年3月期1Q	45,582 株	2018年3月期	45,519 株
2019年3月期1Q	19,387,451 株	2018年3月期1Q	19,387,581 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、米国においては製造業・非製造業ともに生産や輸出の回復が持続し、雇用所得環境も堅調に推移いたしました。欧州においても雇用環境の改善を背景とした個人消費の回復が下支えとなり緩やかな景気回復を維持しております。中国においては景気に減速感があるものの内需主導で成長が持続しており、アジアにおいても輸出の増加持続により景気は安定した拡大を続けております。しかしながら米中貿易摩擦及び米欧貿易摩擦の高まりなどが懸念される状況となっております。

わが国経済においては、世界的な景気回復による輸出の増加に加えて省力化投資の増加などを背景に生産活動は増加基調で推移いたしました。また、堅調な雇用・所得情勢を背景に消費は緩やかに回復しており、総じて国内景気は緩やかな回復基調を維持しております。

このような状況のもと、当社グループでは、圧力計測分野においては半導体業界向や建設機械業界向、米国におけるプロセス業界向などの需要が増加いたしました。一方で、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の需要はやや減少いたしました。これにより売上高は131億61百万円（前年同期比11.6%増）となりました。損益面につきましては、売上高増加の影響により営業利益は8億18百万円（前年同期比59.4%増）、経常利益は8億69百万円（前年同期比45.4%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用及び非支配株主に帰属する四半期純損失の計上等により、6億86百万円（前年同期比205.5%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

## 圧力計事業

圧力計事業では、国内においてはF A空圧機器業界向、産業機械業界向、プロセス業界向、半導体業界向、空調管材業界向の売上が増加いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は58億9百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

## 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては半導体業界向、産業機械業界向、空調管材業界向の売上が増加し、量産品である建設機械用圧力センサ、自動車搭載用圧力センサの売上も増加いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は43億3百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

## 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上が増加いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は13億73百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

## ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は10億96百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

## その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は5億78百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は476億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億97百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金、電子記録債権といった売上債権の増加及びたな卸資産が増加し、現金及び預金が減少したことによります。

負債は239億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金及び賞与引当金が増加し、長期借入金が増加したことによります。

また、純資産は236億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億33百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が増加し、為替換算調整勘定が減少したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から0.2ポイント増加し、48.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,691,771	4,823,494
受取手形及び売掛金	10,399,403	10,879,402
電子記録債権	1,388,337	1,629,305
たな卸資産	9,023,538	9,294,371
その他	947,294	947,947
貸倒引当金	△200,513	△176,316
流動資産合計	27,249,831	27,398,205
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	10,815,551	10,774,986
減価償却累計額	△8,519,530	△8,493,931
建物及び構築物 (純額)	2,296,021	2,281,055
機械装置及び運搬具	18,741,174	18,587,884
減価償却累計額	△16,482,266	△16,416,924
機械装置及び運搬具 (純額)	2,258,907	2,170,959
土地	4,492,830	4,391,021
リース資産	843,377	868,137
減価償却累計額	△359,060	△387,394
リース資産 (純額)	484,317	480,742
建設仮勘定	624,340	661,382
その他	4,127,714	4,176,738
減価償却累計額	△3,925,039	△3,938,942
その他 (純額)	202,674	237,795
有形固定資産合計	10,359,092	10,222,957
<b>無形固定資産</b>		
のれん	70,917	66,745
リース資産	141,967	144,551
その他	576,627	544,956
無形固定資産合計	789,512	756,253
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	7,457,560	7,555,416
長期貸付金	58,120	46,265
退職給付に係る資産	58,449	71,108
繰延税金資産	503,034	548,422
その他	1,014,399	1,090,908
貸倒引当金	△75,049	△77,318
投資その他の資産合計	9,016,514	9,234,804
固定資産合計	20,165,119	20,214,015
資産合計	47,414,950	47,612,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,130,980	5,201,245
短期借入金	5,351,107	5,546,939
1年内返済予定の長期借入金	1,359,537	1,347,476
リース債務	163,815	174,938
未払法人税等	554,012	387,904
賞与引当金	1,155,497	1,274,517
その他	1,891,795	2,069,466
流動負債合計	15,606,745	16,002,488
固定負債		
長期借入金	4,280,316	3,996,622
リース債務	461,543	455,329
繰延税金負債	823,330	852,377
役員退職慰労引当金	219,150	164,148
退職給付に係る負債	2,328,158	2,314,110
資産除去債務	32,949	32,949
その他	97,406	94,979
固定負債合計	8,242,856	7,910,517
負債合計	23,849,602	23,913,005
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,448,737	4,448,737
利益剰余金	11,839,340	12,216,125
自己株式	△27,081	△27,162
株主資本合計	20,641,123	21,017,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,165,038	3,233,605
為替換算調整勘定	△421,763	△733,228
退職給付に係る調整累計額	△460,271	△435,758
その他の包括利益累計額合計	2,283,002	2,064,618
非支配株主持分	641,222	616,769
純資産合計	23,565,348	23,699,215
負債純資産合計	47,414,950	47,612,221

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	11,791,989	13,161,549
売上原価	8,489,652	9,516,076
売上総利益	3,302,337	3,645,473
販売費及び一般管理費	2,788,744	2,826,723
営業利益	513,592	818,750
営業外収益		
受取利息	14,932	7,393
受取配当金	57,011	59,430
為替差益	59,234	—
持分法による投資利益	26,734	60,229
その他	24,391	25,181
営業外収益合計	182,304	152,235
営業外費用		
支払利息	51,172	51,510
為替差損	—	23,609
その他	46,541	26,080
営業外費用合計	97,713	101,200
経常利益	598,183	869,785
特別利益		
固定資産売却益	128	35,929
特別利益合計	128	35,929
特別損失		
固定資産売却損	15,774	—
固定資産除却損	1,240	6,732
特別損失合計	17,015	6,732
税金等調整前四半期純利益	581,296	898,983
法人税、住民税及び事業税	152,519	268,474
法人税等調整額	153,556	△49,455
法人税等合計	306,076	219,018
四半期純利益	275,220	679,964
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	50,324	△7,020
親会社株主に帰属する四半期純利益	224,895	686,984

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	275,220	679,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	475,088	68,709
為替換算調整勘定	△190,379	△279,055
退職給付に係る調整額	21,324	24,513
持分法適用会社に対する持分相当額	4,905	△33,557
その他の包括利益合計	310,939	△219,388
四半期包括利益	586,159	460,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	536,390	469,986
非支配株主に係る四半期包括利益	49,768	△9,410



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,304,129	3,478,866	1,299,067	1,157,106	11,239,169	552,819	11,791,989	—	11,791,989
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	110	2,520	291	—	2,921	59	2,980	△2,980	—
計	5,304,239	3,481,386	1,299,359	1,157,106	11,242,091	552,878	11,794,970	△2,980	11,791,989
セグメント利益	66,043	148,373	118,791	162,579	495,788	14,827	510,615	2,976	513,592

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,976千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,809,843	4,303,186	1,373,789	1,096,146	12,582,967	578,582	13,161,549	—	13,161,549
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	289	19,351	1,003	—	20,644	60	20,704	△20,704	—
計	5,810,133	4,322,538	1,374,793	1,096,146	12,603,611	578,642	13,182,254	△20,704	13,161,549
セグメント利益	191,672	414,158	122,670	58,056	786,557	31,279	817,836	913	818,750

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額913千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。